

**【異物混入】学校給食の米飯に 1.5 cm程度の黒っぽい虫。生徒が気づく**


※写真はイメージです。

長野県の中野市は4日、学校給食で提供した米飯に虫のような異物が混入していたことを発表しました。中野市によりますと、7月4日、学校給食で提供した米飯の中に1.5センチ程度の黒っぽい虫のようなものが混入していたということです。異物を直接口にした生徒はいませんでした。現時点で生徒の健康被害は確認されていません。市によりますと、教室で米飯の容器のふたを開けた時に、生徒が異物に気づきました。米飯は市内の業者から直接、学校へ納入されていました。市は業者へ関係機関と共に立ち入り調査を行い、衛生指導を行ったということです。市は今後より一層の衛生管理に努めたいとしています。

(引用転載：Yahoo!ニュース NBS 長野放送ニュース 2023/7/6 18:07 より)

**製造現場での不快害虫の発生状況を把握すると予防対策ができます！**

上記の事故では、米飯の容器のふたを開けたときに気づいたので、喫食もなく幸い健康被害は出ていませんでした。容器のふたは出荷から輸送中、学校に到着してからも密閉されたままであったらと推測できます。製造現場に侵入または発生した不快害虫が混入した可能性が高いと思われます。製造現場の殺虫処理をするだけでは根本的な解決とはなりません。**専門家に混入した不快害虫について調査を依頼し、昆虫の種類や発生状況を知ることが重要です。**外部から製造現場への侵入を予防するための手段として、防虫対策ブラシの導入が根本原因の対策になり、再発防止となります。

**原因の推測**

問題となった事象	推測される原因
製造過程で破損した異物（虫）の混入	① 外部で短期間または継続的に発生している不快害虫が侵入し可能性があった
	② 納品された食材等に付着した不快害虫が製造現場に侵入した可能性があった
	③ 製造現場や校内で繁殖した不快害虫が内部で繁殖した可能性があった

**対策案**

推測される原因①「外部で短期間または継続的に発生している不快害虫が侵入し可能性があった」という点から衛生管理ブラシを使用した再発防止について対策を考えてみましょう。

**▼外部侵入虫を対策するのポイント**

- POINT 1：シャッター、窓枠やドアに隙間がないか確認する（匂いや光漏れで誘因し隙間から侵入できる）  
 POINT 2：外部で保管されている虫の住処となる遊休資材やパレットなどを確認し除去する

**提案する商品**
**シャッター隙間対策ブラシ**

**選択する理由**

- ・シャッターの開閉に支障がなく、シャッター隙間を埋める専用ブラシです。
- ・窓枠やドアの隙間などを塞ぐことで外部からの昆虫の吸込みを低減できます。
- ・電動シャッター、手動シャッター、シートシャッター、オーバードアに後付けで設置できます。

㈱バーテックでは、このような事故の予防のため、HACCPリーダー資格を持つ担当者が、貴社ご担当者様と一緒に工場を見て回りながら課題を確認し、現場に合った防虫対策をご提案いたします。まずは、**弊社営業担当者**、またはメールアドレス（[is@burrtec.co.jp](mailto:is@burrtec.co.jp)）までご相談ください。